

「一戸町体育協会の最近の主な取り組み」



地域クラブとのタイアップイベント「逃走中ごっこ」

一戸町体育協会は昭和43年の設立以来、現在20種目の競技団体で構成され、競技スポーツの推進と生涯スポーツの振興を目的とした事業のほか、地域に根ざしたスポーツ事業を数多く展開しています。

当協会がかかわる最近の主な取り組みや話題を紹介させていただきます。

■スポーツセミナー

年に1～2回開催しているスポーツセミナーは外部講師を招き、あらゆるスポーツ現場や日常生活にも役立つ内容を提供できております。

近年では「メンタルトレーニングで心を強くする・やる気を高める・夢を叶える」というテーマで多くの選手・指導者・保護者の方から絶賛の声をいただいております。



スポーツセミナー「メンタルトレーニング」

■一戸町武道場「土道館」完成

来年度開催される希望郷いわて国体では、当町は「なぎなた競技」会場となっておりますが、数年前から武道場の新設が待望されてきました。

そこで当協会は町に対し武道場の建設請願を積極的に進め、その甲斐もあり町内産木材を使用した立派な武道場が昨年末に完成しました。

武道団体の心身の鍛錬や愛好家の増加のほか、多くの町民が気軽に利用できるスポーツの場としても活用が期待されます。



一戸町武道場「土道館」

■シニア向け元気サポート事業スタート

町民（特にシニア層）の健康づくりや町の医療費削減に貢献することを目的に、運動が苦手な方や体力に自信がない方でも安心して取り組めるようなフィットネス教室を定期的・継続的に展開していきます。

2月から始まる「ストレッチポール教室」は地域のスポーツクラブ指導者を講師に週1回行います。

■地域スポーツクラブとの連携

当町には、多種目体験型と単一種目多志向型のスポーツ活動を組み込んだ「いちのへサンビレッジクラブ」という総合型地域スポーツクラブがあります。

当協会の種目別会員が地域クラブの指導者や運営スタッフとして積極的に関わっていることで地域間交流やお互いの会員数が増加するなど、多くの相乗効果が見られています。